

# 「TechCrunch Tokyo 2018」をPR TIMES LIVE でライブ配信決定！

## 日本最大級のスタートアップ・テクノロジーの祭典を、 国内、香港、シンガポール、インドへ生中継(11月15・16日開催)

- 現地に行けない国内外の記者・ビジネスパーソンが、地域を超えオンライン取材・参加できる！  
今話題のスタートアップや過去ファイナリストの最新アップデート等、注目セッション多数 -



### 【トピックス】

- ・ 国内外の記者、ビジネスパーソンに向けて、日本のスタートアップ情報を現地の熱気とともにライブ配信
- ・ 「TechCrunch Tokyo」8 回目の開催回(11月15・16日)を、国内と海外3カ国にもオンライン生中継
- ・ プレスイベントをライブ配信する「PR TIMES LIVE」が Video-Streaming Partner として配信を担当

※開催の都合上、ライブ配信の対象プログラムと対象外のプログラムがございます。(詳細は後述)

プレスリリース配信サービス「PR TIMES」を運営する株式会社 PR TIMES(東京都港区、代表取締役：山口拓己、東証一部：3922、以下：PR TIMES)は、2018年11月15、16日に東京の渋谷ヒカリエで開催される日本最大級のスタートアップ・テクノロジーの祭典「TechCrunch Tokyo 2018」の Video-Streaming Partner として同イベントのライブ配信を担うこととなりました。

「TechCrunch Tokyo 2018」は、TechCrunch Japan(運営：Oath Japan 株式会社、URL：<https://jp.techcrunch.com/>)が11月15日(木)、16日(金)に渋谷ヒカリエで開催する日本最大級のスタートアップ・テクノロジーの祭典です。最新テクノロジー、新進気鋭のスタートアップが一堂に会し、昨年は2500名以上の参加者が来場しました。

主な見どころは、国内・海外の著名ゲストスピーカーを迎えての「ファイアーサイド・チャット」やよりカジュアルなトークセッションを中心とする「TC Lounge」、創業3年未満のスタートアップの展示が多数集う「スタートアップデモブース」、そして今年最も輝いているスタートアップを選ぶピッチコンテスト「スタートアップバトル」です。

■視聴 URL(11月15日)：<https://www.youtube.com/watch?v=r9rzMg3TzYQ>

(11月16日)：<https://www.youtube.com/watch?v=7ZNtwGaodyE>

### 日本のスタートアップ情報を国内外へ伝える取組み

従来、開催される多くのメディアイベント・カンファレンスの情報は来場する人・メディアとその読者までに留まっていた。しかし、日本発のスタートアップが盛り上がりを見せる今、その情報を必要とする人はイベント開催地に留まらず国内外に広がっています。

日本最大級のスタートアップ・テクノロジーの祭典「TechCrunch Tokyo 2018」に参加・出展するスタートアップ企業、そして国内外から集結する登壇者のセッションを、熱量をそのままに国内外のメディアそして生活者へ届けることで、スタートアップの情報流通を加速することができるとの考えが PR TIMES と Oath Japan で一致し、今回のパートナー協力が実現しました。

ライブ配信とオンライン取材環境の提供

国内外の記者、ビジネスパーソンに向けて、「PR TIMES LIVE」がライブ配信を行います。また、メディア記者向けには映像全編・ダイジェスト動画・写真素材・書き起こしテキストを提供し、現地に行けない記者にも地域を超えてオンラインで取材できる環境をご用意します。(PR TIMES にメディアユーザー登録いただいている方はダウンロードできます。)

また、今回のライブ映像は Oath グループのメディアプラットフォームを通じてアジア 3 カ国の有カメディア「Yahoo! 雅虎香港」(香港)、「Yahoo! Singapore」(シンガポール)、「Yahoo! India」(インド)でも同時生中継いたします(英語音声)。

これらの取組みを通じて、「TechCrunch Tokyo 2018」が持つ情報ポテンシャルを最大限引き出し、国内外の記者・ビジネスパーソンに向けて、地域を超えてオンライン取材・参加ができる環境をご提供いたします。

《ライブ配信予定メディア: 日本国内向け》

TechCrunch Japan <https://jp.techcrunch.com/> PR TIMES <https://prtimes.jp/>  
 YouTube [https://www.youtube.com/channel/UCqUlj\\_nj1nQ0\\_T0iAej8sifw/](https://www.youtube.com/channel/UCqUlj_nj1nQ0_T0iAej8sifw/)  
 Facebook <https://www.facebook.com/prtimes.tv/> Twitter [https://twitter.com/PRTIMES\\_TV](https://twitter.com/PRTIMES_TV)

【PR TIMES LIVE】概要

「PR TIMES LIVE」は、プレスイベントの情報ポテンシャルを最大限引き出す動画配信サービスです。従来は記者が現地取材しなければ伝えられなかった記者発表会などイベントの様相を、PR TIMES の公式 SNS、YouTube でライブ配信することで、来場していない記者の方もオンライン環境で取材することが出来ます。記者は映像全編・ダイジェスト動画・写真素材・書き起こしテキストをダウンロードすることもできます。さらに、トレンドに敏感な生活者の方にも直接、リアルタイムで情報を届けることができます。

PR TIMES LIVE/TV サービスサイト: <https://prtimes.jp/tv/>



TechCrunch Tokyo 2018 全プログラムとライブ配信対象プログラム

TechCrunch Tokyo 2018 11月15日 (木)		TechCrunch Tokyo 2018 11月16日 (金)	
9:00-9:10	TechCrunch Japanご挨拶	9:00-9:10	TechCrunch Japanご挨拶
9:10-9:40	<b>Fireside Chat</b> TOYOTAの投資ブレーンに聞くモビリティの未来 Jim Adler氏 (Toyota AI Ventures マネージングディレクター)	9:10-9:40	<b>Fireside Chat</b> モバイル決済界の“大型ルーキー”誕生、後発組のPayPayが考える勝機とは？ 中山一郎氏 (PayPay代表取締役社長/CEO) Harinder Takhar氏 (PayPay取締役副社長/CTO)
9:40-10:10	<b>Fireside Chat</b> Nianticが考えるこれからのAR 川島優志氏 (Nianticアジア統括本部長)	9:40-10:10	<b>Fireside Chat</b> インフルエンサーよりも“生のコンテンツ”、ソーシャルメディアRelolaとは？ Heather Sittig氏 (Relola CEO)
10:30-11:00	<b>Startup Battleファーストラウンド・グループA (5社)</b> 審査員 西條晋一氏 (XTech代表取締役/CEO) 五嶋一人氏 (ISGS Investment Works代表取締役) 山岸広太郎氏 (慶応イノベーション・イニシアティブ代表取締役社長) 深澤優壽氏 (Eight Roads Ventures Japanプリンシパル)	10:30-11:00	<b>Fireside Chat</b> なぜユーザーはTikTokに熱狂するのか？ 西田真樹氏 (Bytedance副社長)
11:10-11:40	<b>Startup Battleファーストラウンド・グループB (5社)</b> 審査員 西條晋一氏 (XTech代表取締役/CEO) 五嶋一人氏 (ISGS Investment Works代表取締役) 山岸広太郎氏 (慶応イノベーション・イニシアティブ代表取締役社長) 深澤優壽氏 (Eight Roads Ventures Japanプリンシパル)	11:00-11:30	<b>Fireside Chat</b> アジア市場における決済事業の未来 長谷川潤氏 (Omise Co-founder/CEO)
11:50-12:20 (LIVE)	<b>Fireside Chat</b> 空飛ぶクルマをどう実現するか、日米のキーパーソンに聞く Long Phan博士 (Top Flight Technologies共同創業者/CEO) 向井秀明氏 (楽天AirMap代表取締役/CEO)	11:50-12:20 (LIVE)	<b>Fireside Chat</b> 充電不要、洗濯可能—Appleも認めるスゴいヘルスタグ Jonathan Palley氏 (Spire CEO)
12:40-13:20 (LIVE)	<b>Product Update</b> 猪瀬雅寛氏 (ecobo執行役員) 大塚裕太氏 (助太刀社長室室長) 島田寛基氏 (Scouty代表取締役/CEO) 緒方憲太郎氏 (Voicy代表取締役/CEO)	12:40-13:20 (LIVE)	<b>Product Update</b> 渡辺良太氏 (justInCase商品開発部) 西尾夏樹氏 (リファコム営業部ゼネラルマネージャー) 松村大貴氏 (空CEO) 藤原健真氏 (ハカルス代表取締役)
13:40-14:10 (LIVE)	<b>Fireside Chat</b> スポーツ系スタートアップを支援する「SPORTS TECH TOKYO」が始動 宮田拓弥氏 (Scrum Ventures創業者/ジェネラルパートナー) 西内啓氏 (データビークル代表取締役/リーグアドバイザー)	13:40-14:20 (LIVE)	<b>Panel Discussion</b> 2018年は新型旅行サービス元年だったのか、旅領域のキーパーソンに聞く 有川鴻哉氏 (HotSpring代表取締役) 光本勇介氏 (バンク代表取締役/CEO) 岩本有平氏 (プレジデント社プレジデントオンライン編集部)
14:30-15:00 (LIVE)	<b>Fireside Chat</b> ソフトバンク傘下のARMが6億ドルで買収、日本人によるアメリカ起業家 芳川裕誠氏 (Arm IoTサービスグループ データビジネス担当バイスプレジデント/ジェネラルマネージャー)	14:40-15:10 (LIVE)	<b>Fireside Chat</b> スタートアップの経営で学んだ教訓と“これから” 堀江裕介氏 (dely代表取締役/CEO)
15:20-16:00 (LIVE)	<b>Panel Discussion</b> 今年もあと少し、スタートアップ投資業界のトレンドを知ろう 仁木勝雅氏 (ディーブコア代表取締役社長) 村田祐介氏 (インキュベイトファンド代表パートナー) 千葉功太郎氏 (Drone Fund創業者/代表パートナー)	15:30-16:00 (LIVE)	<b>Fireside Chat</b> 氷河期の創業、今年の上場、そしてこれから—将棋AIのHEROZが語る“次の一手” 林 隆弘氏 (HEROZ代表取締役/CEO)
16:20-16:50	<b>Startup Battleファーストラウンド・グループC (5社)</b> 審査員 堤 達生氏 (GREE Venturesパートナー) 堀 新一郎氏 (YJ Capital代表取締役社長) 松本真尚氏 (WiLジェネラル・パートナー) 宮田拓弥氏 (Scrum Venturesジェネラル・パートナー)	16:20-17:20	<b>Startup Battleファイナルラウンド</b> 審査員 赤坂優氏 (エウレカ創業者) 川田尚吾氏 (ディー・エヌ・エー顧問) 松本大氏 (マネックスグループ取締役会長) 千葉功太郎氏 (Drone Fundジェネラル・パートナー)
17:00-17:30	<b>Startup Battleファーストラウンド・グループD (5社)</b> 審査員 堤 達生氏 (GREE Venturesパートナー) 堀 新一郎氏 (YJ Capital代表取締役社長) 松本真尚氏 (WiLジェネラル・パートナー) 宮田拓弥氏 (Scrum Venturesジェネラル・パートナー)	17:40-18:20 (LIVE)	<b>Fireside Chat</b> Periscope創業者が描くTwitterの新たな未来像 Kayvon Beykpour氏 (Twitterプロダクトリード/Periscope共同創業者)
18:00-18:40	<b>Fireside Chat</b> 上場を果たしたメルカリ、これから目指すもの 小泉文明氏 (メルカリ取締役社長/COO)	18:20-18:50 (LIVE)	<b>Startup Battle授賞式</b>
18:40-19:00	<b>Startup Battleファイナルラウンド通過発表</b>	19:00-20:00	<b>Meetup</b>

11月15日、16日に東京・渋谷ヒカリエで開催される「TechCrunch Tokyo 2018」の全プログラムの内容とタイムスケジュールは前述の通り。

このうちライブ配信対象プログラムは、11月15日(木)11:50~16:00、11月16日(金)11:50~16:00と17:40~18:50のセッションとスタートアップバトル授賞式を予定しています。

※プログラムの最新情報とチケット購入は「TechCrunch Tokyo 2018」公式ページをご確認ください。

<https://jp.techcrunch.com/event-info/techcrunch-tokyo-2018/>

## TechCrunch Tokyo と PR TIMES のこれまでの協力関係について

これまで、PR TIMES は「TechCrunch Tokyo」に2012年から7回にわたり継続的にイベント協賛させていただき、長年にわたる協力関係を築いてまいりました。

スタートアップバトルでは「PR TIMES 賞」を授与させていただき、受賞企業のプレスリリース配信をバックアップさせていただくことで、スタートアップ情報の更なる流通拡大を図ってきました。



## PR TIMES と国内スタートアップエコシステムとの関わり

前述の「TechCrunch Tokyo」との協力関係に加え、PR TIMES では継続的に国内スタートアップのエコシステムに貢献するための活動を行っています。

### 1. スタートアップのプレスリリース配信が無料で活用できるプログラムを2015年1月に開始

[https://prtimes.jp/startup\\_free/](https://prtimes.jp/startup_free/)

設立2年以内のスタートアップが条件をクリアすると月1本まで「PR TIMES」でプレスリリースを無料で配信利用することができるプログラム「スタートアップチャレンジ」を、継続的に提供しています。また同プログラムにおいては、スタートアップ支援に取り組むVC、VCファンド、インキュベーターなど47社と提携しています。

### 2. スタートアップニュースメディア「THE BRIDGE」を2018年4月に事業譲受

<http://thebridge.jp>

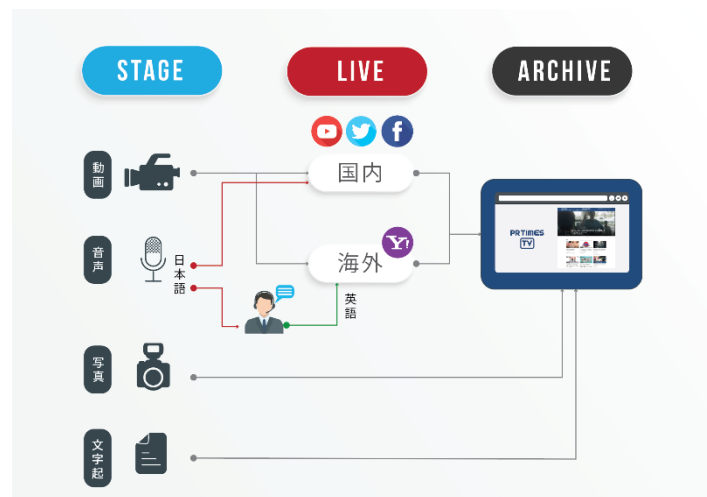
THE BRIDGE は「起業家と投資家を繋ぐ」をコンセプトに2010年6月に創刊したブログメディアです。国内・アジアのスタートアップを中心としたテクノロジー系ニュースを毎日配信しており、毎月35万人以上の起業家や投資家のみなさんの情報ソースとしてご活用いただいています。PR TIMES と THE BRIDGE は2015年2月に業務提携契約を締結し、2018年4月にはPR TIMES が THE BRIDGE を事業譲受しています。

### 3. つくば市、福岡市との連携協定を通じた地方スタートアップ支援

2017年8月、創業支援事業に積極的なつくば市とベンチャー企業のPR支援を目的に、PR TIMES とつくば市は連携協定を締結。つくば市所在ベンチャー企業が、「PR TIMES」でのプレスリリース配信を6ヶ月間に3回まで無料で利用できる特別プランの提供、そしてPR勉強会の開催などの施策を展開しています。

2018年9月には、スタートアップ都市・福岡市とPR TIMES が連携協定を締結。市所在のスタートアップ企業の情報発信とメディア取材をオンライン化する構想を発表し、福岡発の情報を全国へ届けやすくする施策を継続的に進めています。

(参考) 今回のライブ配信仕組み



## 【「TechCrunch Japan」概要】

URL: <https://jp.techcrunch.com/>

「TechCrunch Japan」は、テクノロジーメディア「TechCrunch」の翻訳版として2006年に登場しました。「TechCrunch」は、2005年にシリコンバレーでスタートし、スタートアップ企業の紹介やインターネットの新しいプロダクトのレビュー、そして業界の重要なニュースを扱うテクノロジーメディアとして成長してきました。現在、米国を始め、欧州、アジア地域のテクノロジー業界の話題をカバーしています。「TechCrunch Japan」は、シリコンバレーから発信される最新情報はもちろん、日本オリジナル記事の投稿やイベント開催なども手がけています。



## 【Oath Japan 株式会社 会社概要】

米ベライゾンの子会社である Oath は、「Build Brand People Love(人々に愛されるブランドを築く)」を掲げ、グローバルで保有するメディアとテクノロジーブランドのダイナミックな総合企業として、世界で10億人以上にリーチしています。Oath は、デジタルとモバイルのグローバルリーダーとして、メディアの未来を創造していきます。

Oath Japan は、Oath(Americas) Inc.の日本法人です。プログラマティック広告のソリューションプラットフォームである「Oath Ad Platforms」を通じて、広告主ならびに媒体社に、シンプルかつオープンな高機能の広告配信テクノロジーサービスを総合的に提供しています。また、2017年8月に AOL オンライン・ジャパンと事業統合し、ガジェットファン向けサイト「Engadget 日本版」、テクノロジーメディア「TechCrunch Japan」、自動車 Web メディア「Autoblog 日本版」、エンタメ情報サイト「AOL ニュース」等のメディア事業も展開しています。



会社名 : Oath Japan 株式会社  
 所在地 : 東京都港区南青山 2-27-25 ヒューリック南青山ビル 5F  
 設立 : 2006年12月  
 代表取締役: 坂下洋孝  
 事業内容 : インターネットメディア事業、広告プラットフォーム事業  
 URL : <https://www.oath.com/ja/>

## 【プレスリリース配信サービス「PR TIMES」概要】

URL: <https://prtimes.jp/>

「PR TIMES」は、企業とメディア、そして生活者をニュースでつなぐインターネットサービスです。2007年4月のサービス開始より、報道機関向けの発表資料(プレスリリース)をメディア記者向けに配信する機能と、「PR TIMES」およびパートナーメディアに掲載する機能をセットで提供してまいりました。利用企業数は2018年10月に2万6000社を突破、国内上場企業34.0%に利用いただいています。情報収集のためメディア記者1万2000人に会員登録いただいています。サイトアクセス数は2018年10月に過去最高の月間1415万PVを記録しました。配信プレスリリース本数も増加しており、2018年10月は過去最高の月間1万2691本を記録しています。全国紙WEBサイト等含むパートナーメディア184媒体にコンテンツを提供しています。大企業からスタートアップ、地方自治体まで導入・継続しやすいプランと、広報発表と同時に生活者にも閲覧・シェアしてもらえるコンテンツ表現力を支持いただき、成長を続けています。(運営: PR TIMES)



## 【株式会社 PR TIMES 会社概要】

会社名 : 株式会社 PR TIMES (東証一部 証券コード: 3922)  
 所在地 : 東京都港区南青山 2-27-25 ヒューリック南青山ビル 3F  
 設立 : 2005年12月  
 代表取締役: 山口拓己  
 事業内容 : プレスリリース配信サービス「PR TIMES」(<https://prtimes.jp/>)の運営  
 オンライン上で話題化を図るデジタルPRの戦略立案・実施  
 動画PRサービス「PR TIMES LIVE」(<https://prtimes.jp/live>)「PR TIMES TV」(<https://prtimes.jp/tv>)の運営  
 カスタマーサポートツール「Tayori」(<https://tayori.com/>)の運営  
 タスク管理ツール「Jooto」(<https://www.jooto.com/>)の運営  
 スタートアップニュースメディア「THE BRIDGE」(<http://thebridge.jp/>)の運営、等  
 URL : <https://prtimes.co.jp/>

